

令和3年4月27日

## 令和3年度 研究ゼミ シラバス

令和3年度の研究ゼミでは、以下のスケジュールを予定しております。

研究ゼミは、原則としてスタンダードゼミと同日の午前中（10:15～12:25）に開催しますが、特別課外プログラムは平日に開催します。

令和3年度は、研究ゼミメンバー合同執筆書籍『通達のチェックポイントー加算税裁判事例精選 20ー（仮）』の制作を軸とします。加算税通達関連の事例を中心に、1人1事例（進捗や原稿の内容が良好な場合には複数事例の場合も有り）を取り上げて、執筆作業を進めます。

日時	場所など	内容等
4月10日(土) 10:15~12:25 *以下土曜日開催は同時間	ワイム貸会議室四谷三丁目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「研究ゼミ公開講座」として「税務論文の書き方」をテーマに、酒井教授が特別講演を行います。</li> <li>・研究ゼミ会員以外の方もご参加いただけますので、ご入会を検討中の方は是非ご参加ください（参加無料）。</li> </ul>
4月24日(土)	NATULUCK 淡路町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度研究ゼミ開始に当たってのガイダンス</li> <li>・事案の割振りや関心事項等のヒアリング</li> </ul>
	会場近辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食兼懇親会 *ゼミが終わり次第、懇親会会場へ全員で移動</li> </ul>
<del>5月10日(月)</del> <b>開催延期（日程未定）</b>	国会図書館 (特別課外プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国会図書館にて資料の探し方サポート（臼倉真純上席主任研究員担当）</li> <li>・希望者のみ <b>*東京都に緊急事態宣言が発令されたため延期</b></li> </ul>
6月23日(水) 10:00~	東京地方裁判所 (特別課外プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・裁判傍聴 *コロナ情勢に応じて延期の場合有り</li> <li>・終了後、昼食兼懇親会を予定</li> </ul>
6月12日(土)	ゼミ会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・執筆進捗の確認等</li> </ul>
7月10日(土)	ゼミ会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・執筆進捗の確認等</li> <li>・夏休み期間の課題整理</li> </ul>
9月11日(土)	ゼミ会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間発表会（ファルクラム一般会員オブザーバー参加）</li> <li>・進捗に応じて追加事案割振り</li> </ul>
10月又は11月(平日)	国会議事堂 (特別課外プログラム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国会見学 *コロナ情勢に応じて延期の場合有り</li> <li>・10月2日(土)は研究ゼミ開催無し（研究会はありませんが原稿はご提出ください。酒井教授が確認します。）</li> </ul>
11月13日(土)	ゼミ会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・執筆進捗の確認等</li> </ul>
12月11日(土)	ゼミ会場 (特別プログラム含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐藤総一郎講演「書籍作成のイロハ～<sup>おとこ</sup>編集者はつらいよ」（研究ゼミOB生や編集社の方の参加調整中）</li> <li>・書籍化に向けて校正開始</li> </ul>
	会場近辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食兼懇親会 *ゼミが終わり次第、懇親会会場へ全員で移動</li> </ul>
翌1月(土)	ゼミ会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍化に向けての最終校正</li> </ul>

## 研究ゼミとは

- ・研究ゼミは、租税法研究会とは異なり、「租税論文を書くこと」を目標としたゼミ形式の研究会です。租税法に関する論文を書くための基礎知識や、判例や資料の探し方、酒井教授からの論文構成等に関する指導等を通じて、「論文」というアウトプット作業に励みます。
- ・サポート水準を維持する観点から人数に制限を設けております（最大 15 名程度）。今回、令和 3 年度の開始に当たり、5 名を上限に追加メンバーを募集します。
- ・平成 29 年には、研究ゼミメンバーによる共同執筆書籍『税理士業務に活かす！通達のチェックポイントー法人税裁判事例精選 20ー』を刊行しました（第一法規 2017）。その後、続編『所得税法編』（平成 30 年）、『相続税編』（令和元年）を刊行し、令和 2 年度は消費税軽減税率に係る書籍の執筆中です。令和 3 年度は加算税をテーマに書籍執筆を目指します。

## 研究ゼミ参加に当たって

- ・研究ゼミ開催日の 1 週間前を目安に事務局宛に Word 原稿をお送りください。
- ・ゼミ当日はお送りいただいた上記資料を基に進捗等をご発表いただき、酒井克彦教授からの論文執筆のアドバイスや論点整理、他のメンバーとの意見交換などを行います。
- ・執筆活動には継続性が重要です。研究ゼミ当日の参加が難しい場合であっても、「原稿だけは送る」ことを、ぜひ心がけてください。ご本人が欠席であっても、原稿を確認の上、当日酒井教授からのコメント等を収録しますので、後日の欠席フォロー配信をご覧ください。また、欠席の場合には、提出いただいた原稿に酒井教授や臼倉研究員からメモ書き等を加えお返しします。
- ・教科書として、酒井克彦『フォローアップ租税法 租税法研究の道しるべ』（財經詳報社 2010）を使用しますので、ご用意をお願いします。

## 新型コロナウイルス感染症対策について

- ・現時点（令和 3 年 3 月 2 日現在）では、すべて会場等での開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、web 開催とさせていただくこともございます。また、特別課外プログラムの内容や日程等については、適宜変更させていただく場合もございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。当日は必ずマスクをご着用いただき、入り口での検温と手指消毒にご協力くださいませ。

## 昼食兼懇親会について

- ・会場近辺のレストラン等で昼食兼懇親会を開催することもございます。当日は昼食等を持参せず、ぜひ懇親会にご参加くださいませ（強制ではございません。昼食代は各自別途負担）。

## 受講資格・受講料・会員特典について

- ・対象者：租税法研究会、プロゼミの両方を受講しているファルクラムのゼミ会員（追加募集メンバー 5 人まで）。\*プロゼミ会員でない方は、併せてプロゼミへご入会くださいませ（プロゼミ受講料 1 回 1 万円・年間 8 万円）。
- ・受講料：1 回 3 万円（年間 8 回開催）…受講料は研究ゼミ開催月のみ負担（年間 24 万円）  
\*なお、特別課外プログラム参加時の実費相当は受講料には含まれません。
- ・会員特典：研究ゼミ会員は、特典として、ファルクラムのレクチャー会員の年会費（3 万円）、基礎レクチャーの受講料（年間約 3,000 円）、応用レクチャーの受講料（年間約 10 万円）、ファルクラムのオンラインフォーラムの会費（年間 3 万 6,000 円）の総額約 16 万 9,000 円相当が無料となります。  
\*隣接業法レクチャーなど、レクチャーの一部には対象外のものもございます。